

# 山口ふるさと伝承総合センター 伝承センター通信

令和2年  
2020  
8月



美しさを未来に伝える

ものづくり教室・体験・講座 参加者募集中	
<b>大内塗り教室</b>	開催回数 1年コース(24回) 教材費 20,000円
<b>陶芸教室</b>	開催回数 朝・昼期(各12回) 教材費 土・焼成代
<b>鶯流狂言</b>	開催回数 3ヶ月(全8回) 教材費 観料
<b>染色教室</b>	開催回数 半年コース(10回) 教材費 8,000円
<b>和裁教室</b>	開催回数 3ヶ月(10回) 教材費 8,000円
<b>型染教室</b>	開催回数 半年コース(10回) 教材費 7,000円
<b>手織教室</b>	開催回数 半年コース(10回) 教材費 8,000円
<b>パッチワークとちりめん細工教室</b>	開催回数 半年コース(10回) 教材費 6,000円
<b>革ろうけつ染 レザークラブ教室</b>	開催回数 半年コース(10回) 教材費 8,000円
<b>トールペインティング メタルエンボシングアート教室</b>	開催回数 半年コース(10回) 教材費 8,000円
<b>料理教室(魚・郷土料理)</b>	火曜コース:10月・11月 9:30~12:30 水曜コース:10月・11月 9:30~12:30 教材費 1,000円~1,600円
<b>竹細工教室 そば打ち体験</b>	

上記以外にも楽しい教室、体験、講座がたくさんあります！  
詳しくは担当をご確認ください。事前申込で見学もできます。



## 陶芸教室

半年間で陶芸の基礎を学びます。

日 時：10月~3月

A 班 原則第1火・水曜日 9:30~12:00

B 班 原則第1木・金曜日 13:00~16:00

※定期指導日以外の日も実習可能です。

開講式：10月2日(金) 13:30~15:30

定 員：各班20名(先着順)

教材費：実費負担(土・焼成代)



## 着付教室

ひとりで着物が着れるようになります。

日 時：10月~3月原則第1・3土曜日

(全12回) 19:00~21:00

定 員：20名(先着順)

受講料：12,000円(着物は各自持参)



## 染色教室

藍染ストール(綿) 藍染タペストリー(綿) 制作

日 時：12月~3月の原則第1・3水曜日

(全10回)、13:00~15:00

定 員：20名(先着順)

教材費：8,000円



## こどもの茶の湯教室

茶の湯の基本的な作法を学びます。

日 時：10月~3月原則第2・4日曜日

(全12回) 13:00~15:00

対 象：小学3年生以上

定 員：8名(先着順)

受講料：1,500円(1カ月)



## パッチワークとちりめん細工教室

ハサミ入れ、ブローチ、ポーチ

クリスマス小物等制作

日 時：10月~2月の原則第1・3水曜日

(全10回)、9:30~12:00

定 員：12名(先着順)

教材費：6,000円



## 後期教室(初心者向け)受講生募集

10月から開始、半年コースの教室です。

新しいことはじめてみませんか?

※染色教室は12月から開始

申し込み受付開始 8月18日(火)午前9時から

# 8月～スケジュール

教室 OB会

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
7/26 願いごとセタ	27	28	29	30	31	8/1
	和裁			レザー 和裁	レザー②③ パッチ②	手織 鷺流
2	3	4	5	6 研先おうちん	7	8
	和裁	陶芸A トール	陶芸A パッチ③	陶芸B 和裁	陶芸B 大内塗	手織 大内塗 鷺流
9	10	11	12	13	14	15
	和裁		パッチ①	パッチ② レザー②③	休館日	
16	17	18 後期教室申込受付開始	19	20	21	22
休館日	和裁	トール	パッチ③	和裁 レザー①	手織 大内塗	大内塗 鷺流
23	24	25	26	27	28	29
竹細工	和裁		パッチ①	パッチ② 和裁 レザー②③	手織	手織 鷺流 竹細工
30	31	9/1	2	3	4	5
	和裁	陶芸A トール	陶芸A パッチ③	陶芸B 和裁 レザー①	陶芸B 大内塗	大内塗 鷺流

## グリーンカーテン日記



4月中旬

土作りから準備



5月下旬

順調に網をつたい始めました



6月中旬

水やりも欠かさず！



6月中旬

カーテンらしくなってきました



6月中旬

実もなり始めました！



6月下旬

嬉しい収穫です！

### 伝承センターホームページのご案内

教室・体験・講座・季節のイベントや、一の坂川の桜、蛍の情報だけでなく、山口市の歴史に関すること等も掲載しています。又、他関連施設にもリンクしており幅広い情報源として利用できます。QRコードを作り、よりアクセスしやすくなりました。どうぞご利用ください。

まちづくりNEWS ◆ミニ暮音小路◆

## 豎小路の話

一の坂川の扇状地として開けた山口の町に、大内氏が本拠地を大内から移したのは14世紀半ばの頃で大内弘世の代のこと。豎小路のカタチは、今とあまり変わらない状況であったという。屋形の地の選定には農作物が育ちにくい場所であったためとされているが、氾濫を繰り返す一の坂川の水も豎小路は越えなかったという防災上の理由も大きかったはず。

弘世は、メイン道路である豎小路のぬかるみ対策として1m50cmの深さまで掘り小石を敷いたという。道というともう一つ。京都にあこがれた弘世は、京童を辻々に立たせ京言葉に変えようとしたとか。

私たちが普段通っている道や辻には、いっばい歴史が詰まっている。

指定管理者 ～NPO 法人山口まちづくりセンター～

山口ふるさと伝承総合センター発行  
〒753-0034 山口市下豎小路 12  
TEL 083-928-3333 FAX 083-932-1877  
E-mail y-densho@c-able.ne.jp  
URL <http://y-densho.sblo.jp/>



館内見学時間 9:00～17:00 入場料 無料